

すくすくだより 2月

令和6年2月29日
垂井町立宮代こども園

立春を過ぎ、暦の上では春です。暖かい日も増え、園庭に出て遊ぶ子どもたちからも「今日はジャンパーなくても大丈夫やね」「お日様のあたるところはぼかぼかするよ」という声が聞こえてきます。これから散歩にたくさん出かけ、春みつけを楽しみたいと思います

鬼は外！福は内！



鬼は外！！



ピンクのハートになったよ

2月3日は節分。宮代こども園では2日に節分会を行いました。何日も前から豆を投げる練習をしたり、「大きい組になるから泣き虫鬼とさよならするんだ」と意気込んだりして準備をしてきた子どもたち。保育室に鬼が現れるとびっくりして涙が出たり、先生の後ろに隠れたりしていましたが、勇気をだして「鬼は外！福は内！」と豆を投げました。節分会が終わり、「ちゃんと鬼やっつけた」「怖かったけど負けなかったよ」と、福の神からもらったピンクのハートを見せながら話す子どもたちでした。

岐阜県警音楽隊のコンサート



岐阜県警の音楽隊の方による演奏会に招待していただき、4、5歳児が文化会館に演奏を聴きに行ってきました。演奏が始まり、知っている曲が流れると音楽に合わせて体を揺らしたり、アクロバティックな動きに思わず拍手をしたりしていました。帰る際には「もっと見たかった」と言うほど、素敵な時間を過ごせたようです。とても貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

交通安全教室



手がピンピンに伸びていて
とてもかっこいいね



あーちゃんと『ちゃんと止まっ
ての歌』を歌ったよ



2月は1、2、3歳児の子どもたちが交通安全指導員の桐山さんによる交通安全教室に参加しました。桐山さんの顔をじっと見て真剣に話を聞く子どもたち。命を守るための大事な話だということが分かっているんですね。